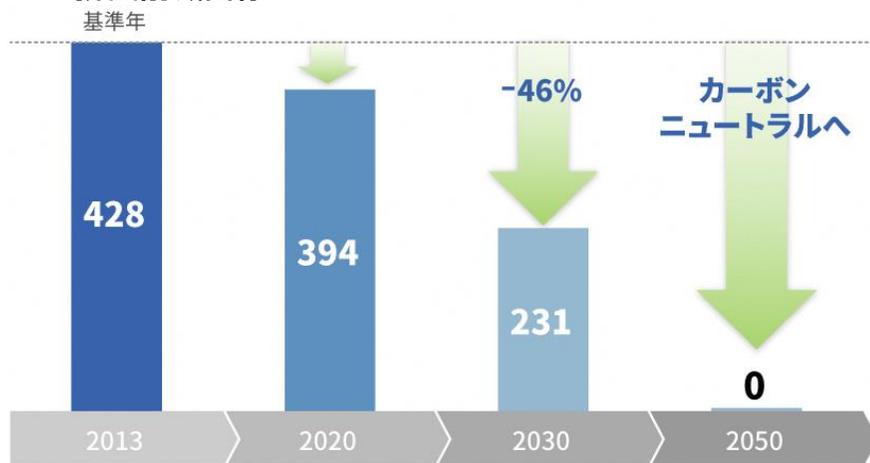


S Gホールディングスグループ 脱炭素ビジョン

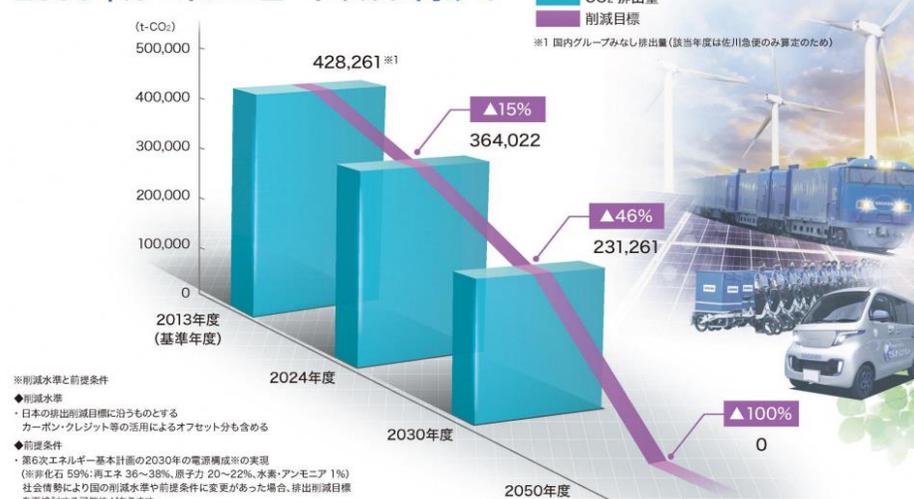
対象	目標
スコープ1・2	2030年：CO ₂ 排出量 46%減 (※2013年度比) 2050年： カーボンニュートラル を目指します。

CO2排出削減目標



CO₂ 換算排出量 (千 t-CO₂)

2050年カーボンニュートラルに向けて



※削減水準と前提条件

- ◆削減水準
 - 日本の排出削減目標に沿うものとする
 - カーボン・クレジット等の活用によるオフセットも含める
- ◆前提条件
 - 第6次エネルギー基本計画の2030年の電源構成※の実現 (※非化石 59%:再エネ 36~38%、原子力 20~22%、水素・アンモニア 1%)
 - 社会情勢により国の削減水準や前提条件に変更があった場合、排出削減目標を再検討する可能性があります。
- ・バウンダリ(対象範囲)は国内グループ会社のスコープ1・2を対象範囲としています(海外グループ会社は順次対応を検討)



<取組み①>

電動車をはじめとした環境対応車の導入

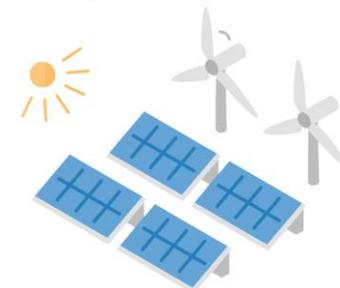
➡ 年内にFCVトラックを1台導入



<取組み②>

福島県内の営業所の電力を再生可能エネルギー化

➡ 2024年に90%以上の再エネ化を目指す

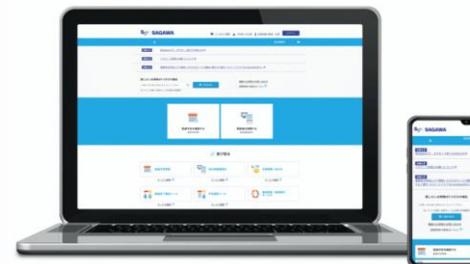




<再配達の削減>

さまざまなインターネットサービスが利用できる

SAGAWAの「スマートクラブ」



LINEで「受け取る」を より便利に! スマートに!

佐川急便LINE公式アカウント



宅配BOXを活用した再配達削減